

2024年度 医薬品安全セミナー

多職種で支える安全な医薬品使用

～効果的なチームワークの鍵～

少子高齢化が進み、医療・介護の支援体制は一層厳しさを増している中、医療従事者として、患者さんに安全で質の高い医療を提供するためには、職種の境界を越えて連携を強化し、加速していくことが必要です。

今回は、「多職種協働」と「安全な薬物治療の提供」をテーマとし、効果的な医薬品安全活動についてご講演いただきます。ぜひ自施設の取り組みにお役立てください。

日時

2024年

12月6日 金 18:00-19:30



【詳細はこちら】

【開催形式】オンライン(Zoom)

【参加対象】医療の質・安全学会会員・非会員

【参加費】会員:無料 [非会員:500円]

【申込方法】医療の質・安全学会ホームページ参照

(なお、本セミナーではハンドアウトの提供はございませんのでご了承ください。)

18:00- ー開会の辞・司会ー 医薬品部会長 舟越 亮寛

18:05-18:35

<講演1>「ボードレス医療チーム ～多職種で構成する組織横断的な専門チーム医療～」

大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院臨床検査・感染症
科 主任部長/HQM推進センター センター長

橋本 徹 先生

18:35-18:55

<講演2>「ーいきるを支えるー 多職種協働セルケアシステムと安全な薬物治療の提供」

石川記念会HITO病院 医療安全管理室 GRM看護師

近藤 恵美子 先生

18:55-19:15

<講演3>「医薬品適正使用サイクルを循環させるための看護師・薬剤師で
協働運用する配薬業務について」

マツダ病院 薬剤部 師長

内海 敦志 先生

19:15-19:30 質疑応答

ー閉会の辞ー 医療の質・安全学会 理事 大石 雅子

日病薬病院薬学認定薬剤師制度(IV-1:0.5単位)【申請中】